

年間指導計画 及び評価規準

【知能】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学年	月	単元名	評価規準
1学 期	4	視点や作品の構成に着目して読み、印象に残ったことを伝え合うう	【知能】文章の構成や展開、文意の種類とその特徴について理解している。 【知能】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 【知能】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。 【思判】「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考え方と比較しながら、自分の考えをまとめている。 【思判】「書くこと」において、文意全体の構成や展開が明確になっているなど、文意に対する感想や意見を伝え合い、自分の文意のよいところを見つけている。 【思判】「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて描写を基に捉えている。 【主体】進んで登場人物の相互関係や心情などについて描写を基に捉え、学習の見通しをもって印象に残ったことについて考えを伝え合ううとしている。 【主体】進んで漢字の由来、特質などについて理解し、これまでの学習をいかして漢字を文や文章の中で使おうとしている。 【主体】積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして俳句や短歌を作ろうとしている。
			【知能】文章の構成や展開、文意の種類とその特徴について理解している。 【知能】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 【思判】「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考え方と比較しながら、自分の考えをまとめている。 【思判】「読むこと」において、事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、文意全体の構成を捉えて要旨を把握している。 【思判】「読むこと」において、文意を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 【主体】進んで話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉え、学習課題に沿ってインタビューをしようとしている。 【主体】進んで事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、学習課題に沿って自分の考えを伝え合ううとしている。
			【知能】インタビューをして、自分の考えと比べながら聞くう 【主体】主張と事例の関係をどうえ、自分の考えを伝え合うう
			【知能】文章の構成や展開、文意の種類とその特徴について理解している。 【知能】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 【思判】「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考え方と比較しながら、自分の考えをまとめている。 【思判】「読むこと」において、文意全体の構成を捉えて要旨を把握している。 【思判】「読むこと」において、文意を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 【主体】進んで話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉え、学習課題に沿って自分の考えを伝え合ううとしている。 【主体】進んで事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、学習課題に沿って自分の考えを伝え合ううとしている。
			【知能】近代以降の文語訳の文意を音読するなどして、言葉の書きやりズムに親しんでいる。 【知能】古典について解説した文意を読みだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人たちのものを見方や感じ方を知っている。 【思判】「書くこと」において、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【思判】「書くこと」において、短歌に対する感想や意見を伝え合い、自分の作品のよいところを見つけている。 【主体】学習の見通しをもって短歌を作り、積極的に短歌に対する感想や意見を伝え合ううとしている。 【主体】進んで言葉の書きやりズムに親しみ、これまでの学習をいかして齊讀しようとしている。
			【知能】文と文との接続の関係、文意の構成や展開、文意の種類とその特徴について理解している。 【知能】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 【思判】「書くこと」において、筋道の通った文意となるように、文意全体の構成や展開を考えている。 【思判】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。 【主体】積極的に文意全体の構成や展開を考え、学習の見通しをもって提案する文意を書こうとしている。
			【知能】文意の構成や展開、文意の種類とその特徴について理解している。 【知能】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 【思判】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考え方を広げたりまとめたりしている。 【思判】「読むこと」において、文意を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 【思判】「書くこと」において、目的や意図に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたらりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【主体】進んでニュースサイトの特徴を理解し、これまでの学習をいかしてニュースサイトと新聞を比較して読もうとしている。 【主体】進んで文意全体の構成や書き表し方などに着目し、学習課題に沿って文意を推敲しようとしている。
			【知能】文意の構成や展開、文意の種類とその特徴について理解している。 【知能】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 【思判】「読むこと」において、物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 【思判】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考え方を広げたりまとめたりしている。 【思判】「読むこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討している。 【主体】粘り強く物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりし、学習の見通しをもって作品世界について考えたことを書き、伝え合ううとしている。 【主体】積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして俳句や短歌を作ろうとしている。 【主体】粘り強く考えを広げたりまとめたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
			【知能】筆者の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう 【主体】世界を想像しながら読み、考えたことを伝え合うう 【主体】目的や条件に応じて話し合おう
			【知能】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 【知能】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。 【思判】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたらりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたらりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【思判】「読むこと」において、事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、文意全体の構成を捉えて要旨を把握している。 【思判】「読むこと」において、目的に応じて、文意と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方にについて考えたりしている。 【主体】粘り強く論の進め方にについて考えたり、書き表し方を工夫したりし、学習の見通しをもって日本文化のよさを伝える文章を書こうとしている。 【主体】粘り強く考えを広げたりまとめたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
2学 期	11	筆者の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう 物語を読んで考えたことを、伝え合うう 相手との目的を明確にし て、すいせん	【知能】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 【知能】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。 【思判】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたらり詳しく書いたらりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたらりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【思判】「読むこと」において、目的に応じて、文意と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方にについて考えたりしている。 【主体】粘り強く論の進め方にについて考えたり、書き表し方を工夫したりし、学習の見通しをもって日本文化のよさを伝える文章を書こうとしている。 【知能】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。 【思判】「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像している。 【思判】「読むこと」において、文意を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 【思判】「読むこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【主体】進んで文意を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合ううとしている。
			【知能】筆者の考え方を読み取り、 テーマについて考えを述べ 【主体】進んで日本語の特徴について理解を深め、学習課題に沿って日本語の特徴を紹介する文意を書こうとしている。 【主体】積極的に自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって大切にしたい言葉に対する思いを書こうとしている。
			【知能】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 【思判】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたらり詳しく書いたらりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたらりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【思判】「読むこと」において、文意を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 【思判】「話すこと・聞くこと」において、文意を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。
			【主体】書き表し方を工夫し、経験と考えを伝えよう 資料を使って、みりょく的なスピードをしよう 登場人物の生き方について、考えたことを話し合おう
			【知能】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 【思判】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたらり詳しく書いたらりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたらりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【思判】「読むこと」において、文意を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 【思判】「話すこと・聞くこと」において、文意を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 【主体】積極的に文意を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合ううとしている。
			【知能】思案に関する筋道の量を増し、話や文意の中で使ってている。 【知能】文意の構成や展開、文意の種類とその特徴について理解している。 【思判】「読むこと」において、文意を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 【思判】「読むこと」において、文意を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 【主体】進んで日本語の特徴について理解を深め、学習課題に沿って日本語の特徴を紹介する文意を書こうとしている。 【主体】積極的に自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって大切にしたい言葉に対する思いを書こうとしている。
			【知能】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 【思判】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたらり詳しく書いたらりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたらりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【思判】「読むこと」において、文意を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。
			【主体】積極的に文意を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合ううとしている。
			【知能】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 【思判】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたらり詳しく書いたらりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたらりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 【思判】「読むこと」において、文意を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。
			【主体】積極的に文意を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合ううとしている。